

郵便入札における「くじ引き」による落札候補者の決定方法

郵便入札において、開札の結果、落札者となるべき同価の入札をしたものが2者以上ある場合は、「くじ引き」で落札者を決定します。

落札候補者の決定方法

入札執行者

「くじ引き用紙」にくじ引きに参加する者と同数の整理番号内の直線の1つに「落札」の表示をします。

立会職員

上記の整理番号内の直線それぞれに1から順にくじ引きに参加する者と同数の数字を順不同で記入します。

開札立会人

1人ずつ「入札書」を任意に1枚ずつ選び出し、その順番にしたがって入札担当職員が1から順に番号を記入します。

入札執行者

の「くじ引き用紙」に記入された番号と の「入札書」に記入された番号を突合し、「落札」の表示のある番号と同じ番号を付した「入札書」を提出した者を落札候補者とし、当該候補者を最上位の順位として、「くじ引き用紙」に記載されている整理番号の昇順に順位を決定します。

くじ引き終了後、入札執行者、立会職員及び開札立会人の全員が結果を確認し、「くじ引き用紙」に各自署名します。

